

平成 30 年度 伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 事業報告書

平成 30 年 6 月 1 日～令和元年 5 月 31 日

伊勢志摩 **バリアフリー** ツアーセンター



伊勢志摩バリアフリースターセンター 事業報告書 目次

I 本来事業(独自事業)	3
1. バリアフリー観光情報の収集・発信	3
(1)伊勢志摩バリアフリースターセンターへの問い合わせ状況(電話・メール・ファックス・来訪)	3
(2)ホームページのアクセス数	3
(3)パブリシティ(新聞・雑誌掲載・寄稿・テレビ・ブース出展でのパンフレット配布など)	4
(4)講師派遣	5
(5)視察受け入れ	6
(6)バリアフリー観光情報ガイド「みえバリ Vol.2」編集・発行	6
2.バリアフリー評価事業	7
(1)バリアフリー調査	7
3. 観光地のバリアフリー化事業	8
(1)車いすレンタル「どこでもチェア」・ベビーカーの貸出	8
(2)バリアフリー化のためのアドバイス事業	8
(3)バリアフリー防災	9
(4)福祉用品レンタル・JINRIKI 販売、点字テプラサービス	9
4. モニターツアー・イベント事業	10
(1)お伊勢さんマラソン バリアフリーラン運営委託	10
(2)志摩ロードパーティ バリアフリーラン	10
(3)車いす de 伊勢神宮参拝プロジェクト協力	11
(4)入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー、視覚障害者サポートボランティア紹介	11
(5)セイラビリティ三重	11
5. 前各号に付帯する一切の業務	12
(1)日本バリアフリー観光推進機構に係る事業	12
(2)バリアフリー関連、地域観光関連会議や委員会への出席・参加	12
II 委託事業(収益事業)	13
1. 三重県版バリアフリー観光推進事業	13
2. 三重とこわか大会ボランティア運営体制等検討業務	13
3. 伊勢おもてなしヘルパー事業	13
4. 伊勢市バリアフリー観光情報発信年間更新	14
5. 伊勢まつりバリアフリー調査	14
6. 鳥羽市バリアフリー観光促進事業	15
7. 鳥羽市観光客サポート事業 移動円滑化事業	15
8. 志摩市宿泊施設等バリアフリー化改修事業	16
III その他	16

I 本来事業(独自事業)

1. バリアフリー観光情報の収集・発信

現在 常駐スタッフ 3 名、臨時スタッフ 2 名で運営

(1)伊勢志摩バリアフリースターセンターへの問い合わせ状況(電話・メール・ファックス・来訪)

《調査期間 平成 30 年 6 月～令和元年 5 月》

	お客さま					行政・事業所・その他						総計
	新規 電話・ FAX	新規 メール	新規 合計	2回目 以降	合計	地元 行政	県外 行政	地元 事業所	県外 事業所	その他	合計	
H24合計	447	84	531	227	758	234	26	310	136	430	1,136	1,894
H25合計	744	63	807	442	1,249	309	29	557	384	219	1,498	2,747
H26合計	480	67	547	353	900	336	49	558	315	391	1,649	2,549
H27合計	565	50	615	296	911	424	29	384	239	461	1,537	2,448
H28合計	533	43	576	338	914	490	52	393	131	778	1,844	2,758
H29合計	550	58	608	598	1,206	454	32	369	128	464	1,447	2,653
H30合計	507	42	549	306	855	447	38	520	147	801	1,953	2,808

※伊勢おもてなしヘルパー宛の電話を含む

※伊勢おもてなしヘルパー宛のメールは含まない(約 50 件あり)

《平成 30 年度 お客さまからの都道府県別問い合わせ 上位》

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
都道府県名	三重	大阪	愛知	東京	神奈川	京都	奈良	兵庫	静岡	千葉
件数	122	52	45	40	26	17	16	14	11	9

(2)ホームページのアクセス数

ページビュー数にてカウント

月	H30 年度	H29 年度	H28 年度	月	H30 年度	H29 年度	H28 年度
6	1,317	1,509	1,595	12	242	1,533	1,052
7	93	1,683	1,589	1	95	1,398	1,319
8	226	1,690	1,624	2	86	1,318	1,248
9	120	1,548	1,657	3	76	1,512	1,089
10	128	1,402	1,298	4	74	1,468	1,403
11	278	1,362	1,216	5	54	1,395	1,212
計					2,789	17,818	16,302

※H30 年 7 月よりカウント数が激減。突然閲覧されなくなったとは考えにくく、正しくカウントされていない、もしくはカウント方法が変わった可能性大。SSL 化対応は H30 年 5 月に完了し、https:への設定変更もすみやかに対応済。原因調査中。

(3)パブリシティ(新聞・雑誌掲載・寄稿・テレビ・ブース出展でのパンフレット配布など)

① <ブース>

- ・いせ市民活動センター(パルティいせ)・鳥羽社会福祉協議会にて、センターのパネル展示
- ・鳥羽社会福祉協議会主催 ひだまりフェスタにて、センターのパネル展示
- ・全国障害者週間 鳥羽市社会福祉協議会 ひだまりふれあい広場にて、センターのパネル展示
- ・伊勢市ボランティアセンターフェスティバル 2018 にてセンターのパネル展示(11 月 18 日)
- ・全国バリアフリー観光推進フォーラムかごしま大会(7 月 6 日)

② <雑誌掲載>

- ・平成 31 年 1 月～5 月(全 5 回)「広報会議」
リレー連載「地域活性のプロが指南」に理事長 中村元が寄稿
- ・伊勢志摩デイズ(株式会社東京ニュース通信社)12 発売 伊勢おもてなしヘルパーについての記事

③ <新聞・Web 掲載> ※主な記事を抜粋

- ・平成 30 年 6 月 朝日新聞、中日新聞、伊勢志摩経済新聞
三重のバリアフリー情報誌「みえバリ vol.2(2018 年版)」紹介
- ・平成 30 年 7 月 30 日 Web メディア「Media116」
「バリアフリーで楽しめる海のアクティビティ&イベント情報」にて、当センターがレンタルしている水陸両用車いす ヒップキャンプ、ランディーズを紹介
- ・平成 30 年 10 月 10 日 共同通信配信 毎日新聞
「みえバリ」紹介
- ・平成 30 年 10 月 18 日 伊勢新聞
リレー掲載「365 日の MVP」に事務局長 野口あゆみが登場
- ・平成 30 年 12 月 1 日 旬刊旅行新聞
伊勢志摩特集にて「伊勢おもてなしヘルパー」を紹介
- ・令和元年 5 月 28 日 読売新聞(全国版)
特集ページ「バリアフリー観光・宿泊」にて、当センターの活動と伊勢おもてなしヘルパー紹介
その他、センターの活動紹介やイベントの告知など、地方版への掲載 約 30 件

④ <テレビ・ラジオ取材>

- ・平成 30 年 6 月 FM三重「Radio Flapper」
三重のバリアフリー情報誌「みえバリ vol.2(2018 年版)」紹介
- ・平成 30 年 7 月 3 日 FM三重「こんにちは三重県です(「EVENING COASTER」内)」
スタッフ中山めぐみがスタジオ出演し、「みえバリ」紹介
- ・平成 31 年 1 月 14 日 三重テレビ「ええじゃないか」
伊勢おもてなしヘルパーと「みえバリ」紹介

(4)講師派遣

① 講演事業 3 件 事業収入 81,056 円

(前年度実績 8 件 事業収入 400,800 円)

	日 程	依 頼 者	場 所	内 容	講 師
1	H30.10.19	大同大学工学部	東海市市民活動センター	都市計画学会中部支部 研究発表会	中山
2	H30.11.30	三重県雇用経済部	津市生涯学習センター	企業と人権を考えるつどい	野口
3	H31.3.13	三重県子ども福祉部 UD 班	三重県栄町庁舎	ユニバーサルデザインアドバイザー団体研修会 講演	野口

② 研修事業 5 件 事業収入 129,800 円

(前年度実績 2 件 事業収入 151,327 円)

	日 程	依 頼 者	場 所	内 容	講 師
1	H30.7.18	鳥羽市社会福祉協議会	鳥羽市立図書館、体育館、市民の森等	バリアフリータウンウォッチング	中村(千)
2	H30.7.4	戸田家	戸田家	従業員バリアフリー接客研修	中村(千)
3	H31.2.6 H31.2.7	東海北陸旅客協会	伊勢湾フェリーターミナル多目的ホール	旅客船乗組員研修会にてバリアフリー接客研修	中村(千)
4	H30.12..26	三重県教育委員会	近鉄鳥羽駅及び周辺	高校生地域創造サミット	野口
5	H31.3.18	大杉谷自然学校	大杉谷自然学校	ユニバーサルデザイン研修	中村(千)・中山 専門員:玉川敬子



戸田家従業員研修



高校生地域創造サミット



大杉谷自然学校研修

③三重県立鳥羽高校 講師

事業収入/ 43,920 円

・科目「観光とバリアフリー」の講師を事務局長 野口あゆみが務める。

授業は毎週水曜日だが、野口の講義は毎週ではなく、ゲスト授業や校外授業時のみレクチャーを行う。

(5) 視察受け入れ

視察 11 件 事業収入 430,678 円 (前年度実績/15 件 事業収入 462,520 円)

	視察日	依頼者(敬称略)	所在地	人数	内容	視察料
1	H30.6.1	高知県おもてなし課	高知県	6	センターの活動、相談窓口業務について	44,280
2	H30.6.20	AJU 自立の家	愛知県名古屋市	10	JICA 研修生視察研修(イラク、インドネシアなど 10 か国) ※おもてなしヘルパー出勤含む	79,758
3	H30.7.4	岩手県普代村議会	岩手県下閉伊郡	9	設立された経緯、現在の業務内容等	41,040
4	H30.9.19	横浜市立大学国際総合科学部 学生	神奈川県横浜市	1	卒論のための見学 鳥羽高校の授業に参加	2,160
5	H30.11.26～27	特定非営利活動法人はばたき	栃木県日光市	4	バリアフリー観光先進地視察	61,560
6	H30.12.4～5	ながさき福祉事業協同組合	長崎県長崎市	3	ユニバーサルツーリズムの事業化に向けた視察	70,000
7	H31.2.1	韓国文化観光研究員	韓国ソウル市	2	韓国障害者観光政策の基本構想関連海外視察	32,400
8	H31.2.25	岐阜聖徳学園大学経済情報学部 教授	岐阜県岐阜市	1	バリアフリー対応の宿泊施設見学	35,640
9	H31.3.4	株式会社阿智屋神観光局	長野県下伊那郡阿智村	9	ユニバーサルツーリズムに関する先進地視察研修	50,760
10	H31.3.4	大正大学地域創生学部 2 年学生	埼玉県川口市	1	卒業論文の研究(阿智屋神観光局視察と同席)	3,240
11	H30.3.20	日本大学国際関係学部 教授 宍戸ゼミ	静岡県三島市	5	学生のゼミ旅行。ユニバーサルツーリズムについて	10,000

訪問 2 件

	視察日	依頼者(敬称略)	所在地	人数	内容
1	H30.11.23	(株)SPC	山梨県笛吹市	2	センターの活動、相談窓口業務について
2	R1.5.27	中部運輸局観光部	愛知県名古屋市	6	国土交通省田中政務官、三重県来訪

(6) バリアフリー観光情報ガイド「みえバリ Vol.2」編集・発行

事業収入/ 6,240,000 円

(※制作は昨年度中に完了していたため、昨年度の事業報告書にも経過報告として掲載。発売日は 2018 年 6 月 1 日と今年度のため、事業収支は今年度計上している)

2015 年に三重県事業として発行された「みえバリ」の改訂版を発行。今回は、伊勢志摩バリアフリーツアーセンター発行による一般書籍として出版。資金の一部に日本財団の助成金を活用した。



- 誌面内容／伊勢神宮特集、エリア別観光情報、体験特集、宿泊施設リスト、交通情報など
- A4 版／オールカラー／100 ページ
- 価格／1,000 円(税別)
- 販売場所／・三重県内主要書店 ・Amazon での通信販売
- 発行部数／5,000 部
- ・伊勢志摩バリアフリーツアーセンター事務局、および講演や研修時に直販

2.バリアフリー評価事業

(1)バリアフリー調査

施設名	所在地
【宿泊施設】 11 件	
安楽島温泉湯元海女乃島	鳥羽市
石鏡第一ホテル 神俱良	鳥羽市
大江戸温泉物語 TAOYA 志摩	鳥羽市
鳥羽グランドホテル	鳥羽市
ちがみや旅館	志摩市
ひろおか荘	志摩市
まるやす	志摩市
賢島の宿 みち潮	志摩市
志摩地中海村	志摩市
渚亭 磯月	志摩市
民宿やっ古	志摩市
【観光施設】 10 件	
海の博物館	鳥羽市
鵜倉園地	志摩市
安乗埼灯台	志摩市
横山展望台	志摩市
志摩マリンランド	志摩市
麦埼灯台	志摩市
松坂城跡	松阪市
御城番屋敷	松阪市
飛雪の滝キャンプ場	紀宝町
御在所ロープウェイ	菰野町
【トイレ】 1 件	
石神さんバス停前 公衆トイレ	鳥羽市

施設名	所在地
【飲食店・物販】 11 件	
スチームキッチンかごめ	伊勢市
酒蔵森下	伊勢市
三和真珠 内宮前店	伊勢市
久保田水産 伊勢店	伊勢市
伊勢クレープ	伊勢市
鈴木水産 おはらい町場外市場	伊勢市
セブン 内宮前店	伊勢市
相差 久兵衛	鳥羽市
相差 おおいそ	鳥羽市
相差 千(せん)	鳥羽市
優漁水産(桃取)	鳥羽市
【公共施設】 3 件	
三重県営サンアリーナ	伊勢市
三重県営総合競技場	伊勢市
【その他】 8 件	
外宮参道ギャラリー	伊勢市
着物レンタル VASARA 伊勢神宮店	伊勢市
ペット預かり犬泊 伊勢内宮店	伊勢市
吾木香	伊勢市
内宮宇治橋前コインロッカー	伊勢市
着物レンタル あやの	伊勢市
プリंकM アトリエ&カフェ (指文字アート体験)	鳥羽市
光和窯	鳥羽市
調査合計	44 件

3. 観光地のバリアフリー化事業

(1) 車いすレンタル「どこでもチェア」・ベビーカーの貸出

集計期間 平成 30 年 6 月～令和元年 5 月

平成 30 年度車いすレンタル数 178 件（前年度 342 件 ⇒ -164 件）

※大幅減の理由は、行き違いにより鳥羽マリンターミナルの 7 月～3 月までの実績が記録できていなかったため。今後このようなことがないよう、4 月以降は、専用の記録用紙に記入し FAX で報告してもらうよう約束。

平成 30 年度ベビーカーレンタル数 73 件（前年度 73 件 ⇒ ±0 件）

(2) バリアフリー化のためのアドバイス事業

三重県内外の観光事業者及び行政へ バリアフリー化のためのアドバイス 30 件（前年度実績 20 件）

No.	所在地	施設名	アドバイス内容
1	伊勢市	伊勢市企画調整課	障害者アーチェリー合宿誘致の際の宿泊施設選びのアドバイス
2	伊勢市	伊勢市観光振興課	次年度新設する内宮近くのトイレについての図面アドバイス
3	伊勢市	日の出旅館	観光庁「宿泊施設のバリアフリー化補助金」の補助を受けるためのバリアフリー改修と申請書記入についてのアドバイス
4	伊勢市	ブライダルハウスアニー	ブライダルプロデュース会社から、スペイン人の車いす使用者の挙式について。神宮参拝は「伊勢おもてなしヘルパー」で対応。
5	伊勢市	伊勢市観光協会「お伊勢さん観光ガイドの会」	障害者や高齢者の受け入れについて
6	鳥羽市	鳥羽市建設課まちづくり整備室	市内の看板表示、かもめの散歩道のバリアフリーベンチ改修について
7	鳥羽市	鳥羽商工会議所	外国人観光客に対してのアンケート。体験メニューのアドバイス
8	鳥羽市	中村欣一郎市長	LGBT の対応について
9	鳥羽市	海島遊民くらぶ	シニア層のエコツアー受け入れについてのアドバイス
10	鳥羽市	リゾートヒルズ豊浜	1 階宴会場及び共用トイレのバリアフリー改修について（鳥羽市バリアフリー観光促進事業）
11	鳥羽市	鳥羽グランドホテル	玄関、ロビーのバリアフリー改修およびバリアフリールームについて（鳥羽市バリアフリー観光促進事業）
12	鳥羽市	美浦荘	1 階共用トイレのバリアフリー改修について（鳥羽市バリアフリー観光促進事業）
13	鳥羽市	戸田家	車いすの和室入室について。視覚障害者へのレストラン対応。従業員へのバリアフリー接遇研修実施
14	鳥羽市	鳥羽水族館	消費税改正による入場料値上げにあたっての障害者割引料金の設定について
15	鳥羽市	海の博物館	車いす使用者の体験教室参加について
16	鳥羽市	近鉄鳥羽駅	鳥羽みなとまつり開催時の駅構内の視覚障害者への配慮について
17	鳥羽市	島の旅社	高齢者・障害者の受け入れについて

18	鳥羽市	海島遊民くらぶ	シニアを対象とした無人島カヤックツアーについてのアドバイス及びマニュアル制作の手伝い
19	鳥羽市	光和窯	車いす使用者の体験教室参加について
20	志摩市	志摩市水産課	港の有効活用について。セイラビリティ伊勢の視察を提案
21	志摩市	ぢがみや旅館	バリアフリー改修アドバイス(アドバイスのみ) (志摩市バリアフリー改修補助事業)
22	志摩市	ひろおか荘	浴室のバリアフリー改修について (志摩市バリアフリー改修補助事業)
23	志摩市	まるやす	玄関、階段、トイレ、浴室へ手すり取り付け (志摩市バリアフリー改修補助事業)
24	志摩市	渚亭 磯月	1 階の共用トイレ、バリアフリー改修について (志摩市バリアフリー改修補助事業)
25	志摩市	地中海村	客室のトイレバリアフリー改修について (志摩市バリアフリー改修補助事業)
26	志摩市	民宿 やっ古	2 階の共用トイレ、バリアフリー改修について (志摩市バリアフリー改修補助事業)
27	鈴鹿市	三重県障がい福祉課	障害者水泳合宿のイギリス人選手団へのエクスカーションについて
28	松阪市	和田金	予約があった盲導犬使用者と車いす使用者の来店時の対応について
29	津市	津市スポーツ振興課	「津シティマラソン」におけるバリアフリーコースについて
30	静岡県	静岡県観光部観光 交流局観光政策課	備品購入補助金についての相談

(3) バリアフリー防災

① 鳥羽市一斉津波避難訓練

実施日:平成 30 年 10 月 30 日(水)

場所:鳥羽市桃取町(答志島)

内容:JINRIKI(じんりき/けん引式車いす補助装置)を使って、要援護者の避難実証実験を行った。



② 近鉄鳥羽駅主催 津波避難訓練

実施日:平成 31 年 3 月 9 日(土)

場所:鳥羽駅から中之郷駅の線路上及び城山公園

内容:電車運行中の地震発生を想定した訓練。電車から線路上に降り、城山公園まで避難する訓練にセンタースタッフが参加した。



(4) 福祉用品レンタル・JINRIKI 販売、点字テプラサービス

売上/ 212,389 円

- ・福祉用品レンタル 1 件(ベッドサイド手すり 2 泊) (2,780 円)
- ・JINRIKI 販売 3 件 4 台 (207,168 円)
- ・点字テプラサービス 1 件 (2,441 円)



4. モニターツアー・イベント事業

(1) お伊勢さんマラソン バリアフリーラン運営委託

事業収入/ 496,800 円

「お伊勢さんマラソン」内、障害者専用コース「バリアフリーラン」において、コースの作成及び検証、参加者・ボランティア受付業務、大会当日の運営を行った。

開催日:平成 30 年 12 月 1 日

参加者:障害者本人 68 名、同走者 68 名

障害参加者内訳:手動車いす(自走)12 名、手動車いす(介助)15 名、電動車いす 5 名、歩行障がい 3 名、視覚障がい 2 名、知的障がい・発達障がい 31 名

(車いす使用と知的・発達障害が重複している場合は、車いす使用に分類)

ボランティア:47 名



(2) 志摩ロードパーティ バリアフリーラン

事業収入/ 254,000 円

志摩市スペイン村を基点としたマラソン大会「志摩ロードパーティ」の 1 種目、障害者専用コース「バリアフリーパーティラン」において、参加者・ボランティア受付窓口業務、大会当日の運営を行った。

開催日:平成 31 年 4 月 21 日

参加者:130 名(障害者本人 66 名、同走者 64 名)

障害者内訳:車いす使用 26 名、知的障がい・自閉症など 32 名、歩行障がい 5 名、内部障がい 1 名、視覚障がい 2 名)(車いす使用と知的・発達障害が重複している場合は、車いす使用に分類)

ボランティア:91 名



(3) 車いす de 伊勢神宮参拝プロジェクト協力

伊勢神宮にて、障害者・高齢者の参拝をサポートするイベントを開催。主催は市民団体だが、参拝サポートのノウハウを活用し、ボランティア手配・研修と参加者募集などの事務局を務める。

開催日:第 18 回 平成 30 年 6 月 17 日(土)内宮にて	ボランティア 61 名、参加者 15 名
第 19 回 平成 30 年 11 月 11 日(日)内宮にて	ボランティア 31 名、参加者 7 名
第 30 回 平成 31 年 3 月 23 日(土)外宮にて	ボランティア 46 名、参加者 11 名

(4) 入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー、視覚障害者サポートボランティア紹介

①入浴介助ヘルパー・トラベルヘルパー

事業収入/ 4,838 円

ふだんデイサービスや訪問介護にて入浴している高齢者・障害者や、施設に入所していて日常生活にサポートが必要な方など、旅先でもヘルパーによる入浴介助やその他のサポートを希望される方に、地元の事業所のヘルパーを紹介。

手配件数:6 件(6 月 17 日/9 月 15 日/3 月 28 日/4 月 13 日/4 月 20 日/5 月 31 日)

②視覚障害者サポートボランティア

視覚障害者単独、または視覚障害者同士の旅行の際などに、手引きをするボランティアを手配、派遣。

手配件数:1 件

(5) セイラビリティ三重

三重県内、伊勢・津・河芸で行われている障害者ヨット団体「セイラビリティ三重」の事務局として、問合せ窓口などを担う。

- ・ 年数回の会議
- ・ シーズン中の練習会参加
- ・ ハンザディンギーの体験試乗会協力・PR
- ・ ハンザクラス三重交流大会、伊勢湾オープン協力応援 遠方からの選手の宿泊手配など
- ・ ハンザディンギー全国大会などの遠征(広島・岡山・江ノ島・奄美・大阪)参加

5. 前各号に付帯する一切の業務

(1) 日本バリアフリー観光推進機構に係る事業

第 8 回バリアフリー観光推進全国フォーラムかごしま大会 参加

■平成 30 年 7 月 5 日(木)

①理事会・総会 13:00～15:30

②会員連絡会議 15:45～17:30

■平成 30 年 7 月 6 日(金)

会場:かごしま県民交流センター

■平成 30 年 7 月 7 日(土)エクスカーショ(有料)

悪天候のため中止



(2) バリアフリー関連、地域観光関連会議や委員会への出席・参加

事業収入 / 32,604 円

- ・三重県障がい者差別解消支援協議会委員(野口)
- ・三重県障がい者差別解消調整委員会(野口)
- ・三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進協議会委員(野口)
- ・三重県立鳥羽高等学校学校関係者評価委員(野口)
- ・伊勢志摩エコツーリズム推進協議会(野口)
- ・伊勢市ボランティアセンター運営委員会(野口)
- ・伊勢市バリアフリーマスタープラン策定協議会(野口)
- ・鳥羽市中期アクションプログラム策定にかかる市民検討会議委員(中村千)
- ・鳥羽市公共交通の利用促進について考える懇談会委員(中村千)
- ・鳥羽市協働推進委員会委員(野口)
- ・鳥羽市障害者施策推進委員会(中村千)
- ・鳥羽市エコツーリズム推進協議会(野口)
- ・国民体育大会鳥羽実行委員会委員(中村千)
- ・国民体育大会志摩市準備委員会委員(中山)
- ・中部バリアフリー連絡会議 中部運輸局(野口)

Ⅱ 委託事業(収益事業)

【三重県事業】

1. 三重県版バリアフリー観光推進事業

事業収入/ 2,018,412 円

- ①. 訪日外国人向けバリアフリー観光調査とアドバイス。県内施設 10 ヶ所のバリアフリー調査と、英語版 Web サイト「Accessible travel Iseshima&Ninja」への情報掲載。
- ②. 観光ボランティアガイドバリアフリー研修。県内の観光ボランティアガイドを対象に障害者対応の現状についてアンケート調査を行い、その中から県内の 5 箇所、全 98 人に研修を行った。



2. 三重とこわか大会ボランティア運営体制等検討業務

事業収入/ 415,800 円

2021 年に開催される三重とこわか大会(第 21 回全国障害者スポーツ大会)について、来場者の安全性や快適性を確保の体制の構築に向けた準備を行うため、全国障害者スポーツ大会開催現地視察、当事者やその同行者へのヒアリング調査、県内のスポーツ大会観戦によるバリアフリー調査を実施し、運営体制等についての提案を行った。

【伊勢市事業】

3. 伊勢おもてなしヘルパー事業

事業収入/ 254,700 円(「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」からセンターへの委託料として)

① 総会

日時:平成 31 年 2 月 27 日(水)10 時 00 分～11 時 00 分 会場:伊勢商工会議所 3 階第 1 会議室

② 伊勢おもてなしヘルパー交流会

日時:平成 31 年 2 月 27 日(水)11 時 10 分～12 時 30 分 会場:伊勢商工会議所 5 階大ホール

参加者:12 名

③ ステップアップ研修

会場:宇治公民館

12/8(土) ①10:00～11:30 ②14:00～15:30

12/9(日) ③10:00～11:30

12/14(金) ④14:00～15:30

12/18(火) ⑤10:00～11:30

12/25(火) ⑥10:00～11:30 ⑦14:00～15:30

延べ 4 日間、7 回開催

参加者:51 名(4 日間とも都合つかず 9 名・休止希望 4 名・退会希望 6 名)



④ 実績件数

件数: 59 件 、出勤ヘルパー: 111 名

※実績件数の期間は、伊勢市への報告書に合わせ H29.4.1～H30.3.31 とする。

4. 伊勢市バリアフリー観光情報発信年間更新

事業収入/ 240,000 円

平成 26 年度伊勢市バリアフリー観光向上事業 情報発信業務委託において作成した伊勢神宮内宮、外宮周辺の店舗及び宿泊施設のバリアフリー情報「伊勢ページ(バリアフリー情報ページ)」に掲載されている情報の更新、及びシステム改修。現地確認調査、ヒアリング、バリアフリー相談対応などを実施した。

情報入力:新規 15 件、更新 31 件、WEB上マップの修正

5. 伊勢まつりバリアフリー調査

事業収入/ 99,792 円

伊勢まつり当日(10 月 6 日・7 日)において、伊勢市生活支援サポーターのスキルアップ研修「おでかけサポーター編」を兼ねて、バリアフリー調査を実施し、問題点・課題の提案を行う。また、パンフレット、PR が、障がい者、高齢者に対し必要な情報が伝わるものになっているか検証を行った。



【鳥羽市事業】

6. 鳥羽市バリアフリー観光促進事業

事業収入/ ①、②、③、④を合わせて 1,586,000 円

①鳥羽駅ボランティアガイド(通称:駅ボラ)

年 2 回、ゴールデンウィークと夏季(お盆)期間中に計 6 日間開催。

繁忙期に鳥羽駅を利用する観光客への案内、また体の不自由な方や高齢者及びベビーカーを必要とする観光客へ車いす・ベビーカーの貸出や介助を行う。

- 夏季(お盆)駅ボラ実施日:平成 30 年 8 月 12 日(日) / 13 日(月) / 14 日(火) の 3 日間

ボランティア人数:44 名

- ゴールデンウィーク駅ボラ実施日:平成 31 年 4 月 28 日(火)、令和 1 年 5 月 3 日(金・祝)、5 月 4 日(土・祝)、5 月 5 日(日・祝)の 4 日間

ボランティア人数:51 名



②情報発信事業

鳥羽のバリアフリー観光宣伝小冊子「ばりふりっと鳥羽 VOL.6 鳥羽のバリアフリーなお宿編」

10,000 部製作、発行 (A6 8 ページ オールカラー)

③ユニバーサル観光意識向上事業

鳥羽市内の宿泊・観光施設及び飲食店、物販などの観光事業者に対し、バリアフリー対応についての勉強会を 1 回開催したほか、事業所へ訪問して具体的な対応アドバイスや従業員へのバリアフリー接客研修を実施した。

【勉強会】平成 30 年 9 月 12 日(水)14:00~15:30 鳥羽市民文化会館 3 階第 1 小会議室

バリアフリー対応のアドバイス及び研修を行った事業所数:20 件

④鳥羽市バリアフリー改修事業補助相談事業

ユニバーサル観光意識向上事業で開催した勉強会を受講した観光事業者のうち、バリアフリー改修を行う事業所に対し、改修の相談業務を行った。

補助金額:補助対象費用の 2 分の 1 以内、もしくは、20 万円以内

バリアフリー改修のアドバイスを行った事業所:3 件 (いずれも工事実施には至らず)

7. 鳥羽市観光客サポート事業 移動円滑化事業

1/2 補助事業、事業収入/ 269,000 円

車いす、ベビーカーレンタル「どこでもチェア」システム運営 ※貸出し件数は P.8 参照

【志摩市事業】

8. 志摩市宿泊施設等バリアフリー化改修事業

事業収入/ 719,982 円

平成 30 年度より始まった事業。宿泊施設等バリアフリー化改修事業補助金の交付にあたり、講習会を実施。講習会を受講した観光事業者のうち、バリアフリー改修を行う事業所に対し、改修の相談業務を行った。

補助金額: 補助対象費用の 2 分の 1 以内、もしくは 100 万円以内

【講習会】平成 30 年 7 月 2 日(月)13:30~16:30

場所: 志摩市役所本庁 4 階 403・404 会議室

バリアフリー改修のアドバイスをを行った宿泊施設: 6 件

(内、バリアフリー改修に至ったのは 5 件)

【改修事例】

1 階共用トイレの改修。

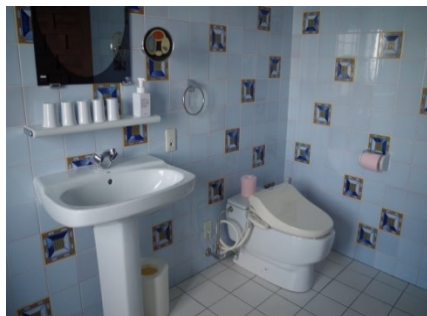
和式便器を洋式便器に取り換え、手すりを取り付けた。



浴槽の縁を階段状にして手すりを付けることで、安全に浴槽に入れるようになった。



便器の左右に手すりを取り付けることにより、バリアフリーールームとして提供できるようになった。



Ⅲ その他

平成 30 年 6 月 13 日 鳥羽観光協会による「観光功労者表彰」を受賞